

# 元気！ 第一っ子



生徒指導担当 茶木  
令和6年10月29日

## 子どもたちのネット環境についてのお話です

今回の生徒指導だよりは、9月初めにご協力いただいた、「インターネットアンケート」と、情報モラル学習会のお話になります。

### アンケートから

インターネットの使用状況では、「ほぼ毎日」という回答の割合が75%という結果になりました。もはや、「大人だけでなく、子どもも生活とインターネットは切り離すことができない」という認識のもと、ルール作りをしていくことが大切になってきます。

また、アンケートを集計して、今年度特に気になった点を保護者の皆様と情報共有したいと思います。



#### ① フィルタリング等の設定について

アンケートでは、約75%と多くのご家庭でフィルタリング機能を活用していることが分かりました。子どもたちを守るために対策していることがうかがえました。しかし、フィルタリング機能を活用することで「制限がかかりすぎて、調べものがしづらい。」といったこともあるようです。お手数ではありますが、使う端末ごとに設定を分けるなどの工夫も必要なのかもしれません。

#### ② 多くの方が悩んでいることについて

今回のアンケートで悩んでいることとして、「決めた時間が守れない。」や「指摘をした際に子どもがイライラしたり、無視をしたりする。」「依存しないか心配だ。」「だんだん時間が長くなっていて不安だ。」「ユーチューバーの言葉遣いが荒く、それを真似することがあった。」ということがありました。

2022年のある大学病院の研究では、スマホ・ゲーム依存の傾向にある人は「イライラしやすい」、「抑うつになりやすい。」といった結果を出しております。またその中で、「対人ストレスを乗り越える手立てを身に付けることが大切だ。」と示唆しています。つまり、人との直接的なコミュニケーションの中で、様々な感情を経験し、嫌なことも乗り越えることができる能力を身に付けるべきだということです。

家族同士、友達同士の直接的なコミュニケーションをご家庭でも学校でも大切にしていけることが解決の近道かもしれません。時間がなくても、子どもがイライラしていても、何かコミュニケーションを取るきっかけを作ってみてはいかがでしょうか。

自分の身は自分で守ることができるよう、正しい知識を身に付けて大人になってほしいと思います。

### 情報モラル学習会

10月中旬に情報モラルについて全学年が学習しました。自分のスマホでなくてもラインをしている人は、第一小全体の三分の一程度いることが分かりました。どんな言葉で相手を傷つけてしまうのか、スマホのマナーについてビデオを視聴しました。写真、動画はネットに挙げない、スマホがつながらなくてもイライラしない、相手の状況を考える、お互いに思いやる気持ちが大切だと学びました。また、SNSを一度発信すると削除することは難しいと分かりました。視聴後、担任と子どもたちとで話し合いをし、今後トラブルにならないように指導をしました。

おうちでも、よく話し合ってみてください。

